



めざす児童像	
<ul style="list-style-type: none"> ・深く考え進んで実行する子 ・やさしく仲間を大切にする子 ・たくましく粘り強く取り組む子 	
7 月 号	精北小学校
令和6年6月28日発行	93-0231

信じて「待つ」ことの難しさと大切さ

校長 池田 善樹

沖縄と奄美地方では梅雨が明けましたが、こちら近畿地方は遅れて梅雨入りしたばかりです。今年の梅雨は「短期集中型」との予報で急激な大雨がとて心配されます。昔の人は「天災は忘れた頃にやってくる。」と言いましたが、現在は「天災は予報通りにやってくる。準備して減災。」だと言えますね。どなた様もご準備はいかがですか。この様に雨が降ると不便を感じることもありますが、自然にとって梅雨はとても大切な時期です。普段食べているお米が育つには、たっぷりの水が必要です。私たちの生活にとっても、のどが渴いた時、食事をつくる時、お風呂に入る時など水は生きていくために欠かせないもので、昔は梅雨の水をため池に貯蓄して暑い夏に備えていましたね。天候は人為的にどうすることもできない以上、梅雨は豊かな生活のために必要なもの、天からの贈りものと前向きに捉えて、雨の日も朗らかに過ごしていきたいものです。

さて、7月になります。学校は1学期も残すところあと3週間となりました。毎朝校門で見る子どもたちの顔は、4月に比べてたくましく成長したように思います。各教室をのぞいてみると、元気いっぱい表情で勉強に取り組んでいたり、友だちと協力して給食の準備をしたり、がんばって伸びていこうとする意欲と成長のあとが伺えます。その成長の背景には、学校という集団生活のなかで様々なできごとを経験し、学んだことがあったものと想像します。例えば、ちょっとしたすれ違いから、友だちと言いつ争い泣かせてしまった。並んでいた時に順番を抜かされたと思ひ、腹が立って悪口を言ってしまった。自分の思っていたとおりにいかない、相手は自分の気持ちをわかってくれない、自分にとって想定外のトラブルは、生きていくうえで必ず遭遇します。そのことを考えたとき、学校生活は大切な学び・体験の場だと思ひます。どのように相手に伝えればよかったか、より良い方法や相手との接し方を生身で学ぶことができます。早く解決するために、つい大人が口出しをしてジャッジして、一方的に「謝りなさい」と言ってしまうなど、目に見える事象から判断してしまいそうになりますが、子どもにはその行動に至った理由が必ずあります。子どもの成長を見すれば、その時の気持ちを聴いてどのようにすれば良かったか、どのようにすれば解決するかを自分で考える時間が必要です。信じて「待つ」ことが大切だと思ひます。この「待つ」ということが、なかなか難しいのですが、人間が生きていくうえで避けられない人とのかかわりの中で生じる葛藤は、次代を担う子どもたちにとって、必要な過程であり生きる力を培う機会だと思ひます。

学校は、子どもたちの成長を信じて「待つ」ことに留意しながら、自ら考え解決していく力を育ていけるよう日々の教育活動に取り組んでまいります。保護者の皆さまにおかれましては、引き続きの学校教育へのご理解ご支援をどうぞよろしくお願いいたしません。

7月の行事予定

8・9月当初の行事予定

- 1日(月) 全校5時間授業(9日(火)まで)
- 3日(水) 1～3年 4時間授業
- 4日(木) 児童朝の会
- 8日(月) 保幼小連携 学校探検
- 9日(火) 5年 大正琴
- 10日(水) 1～3年 4時間授業
6年 大正琴
- 11日(木) 個別懇談会 短縮4時間授業
(下校13時頃 18日まで)
5年 出前授業 伊藤園
認知症キッズサポーター
- 12日(金) 個別懇談会 短縮4時間授業
- 16日(火) 個別懇談会 短縮4時間授業
- 17日(水) 個別懇談会 短縮4時間授業
給食終了
- 18日(木) 個別懇談会 短縮4時間授業
地域児童会 (下校12時05分頃)
- 19日(金) 1学期終業式 短縮3時間授業
大掃除 (下校11時30分頃)

- 8月27日(火) 2学期始業式 大掃除
短縮3時間授業 (下校11時30分頃)
- 8月28日(水) 短縮4時間授業 (下校12時20分頃)
- 8月29日(木) 短縮4時間授業 給食開始 (下校13時頃)
- 8月30日(金) 短縮4時間授業 (下校13時頃)
- 9月2日(月) 普通授業開始
- 9月3日(火) 児童朝の会
- 9月4日(水) 6年 租税教室
- 9月6日(金) 5,6年 前期委員会
- 9月9日(月) 3年 校外学習
- 9月10日(火) 5年 大正琴
- 9月11日(水) 1～3年 4時間授業 (下校13時20分頃)
6年 大正琴
- 9月13日(金) 1～3年 4時間授業 (下校13時20分頃)
4～6年 クラブ活動
- 9月18日(水) 授業参観 (2校時9:40～10:25)

※行事予定につきましては、状況に応じて変更、もしくは中止する場合があります。

お知らせ

水筒持参について

学校への水筒持参にご協力いただき、ありがとうございます。暑い日が続き、子どもたちがお茶を飲む回数
は日ごとに増えています。室内でマスクを着用した生活の中、熱中症になる危険性が指摘されていることか
ら、10月末までスポーツドリンクも可（水筒に入れて）とさせていただきます。

また、学校生活の途中にお茶が空になることも増えてきています。持たせていただくお茶の量を増やしてい
ただいたり、継ぎ足し用のお茶を余分に持たせていただいたりするなど、熱中症予防へのご理解・ご協力をよ
ろしく願います。

火災時に正しい行動を

5日（水）は、精華町消防本部の方に来ていただき、火災時の避難訓練を行いました。署員の方からは、避難訓練の講評や、火災の原因、火災時に気を付けること、火災の予防など、命を守るために大切なことをお話しいただきました。最後には教員に対する消火器の実技講習もあり、教員にとっても良い学びの機会となりました。



4・5年生 農業体験「田植え」

7日（金）は、岩井 三郎さんをはじめ、町農業委員さんにご指導・ご協力をいただき、4・5年生で農業体験「田植え」を実施することができました。当日は、多くの保護者の方々に参観いただきありがとうございました。

はじめにお米は根元から新しい茎が生える「分けつ」をして成長することや、お米の品種について教えていただき、その後田植えに取り組みました。児童たちは、泥にまみれながら、懸命に田植えをしていました。秋の稲刈りが楽しみです。

人権宣言の発表をしました

11日（火）は、児童会本部役員が企画・運営する児童朝の会がありました。その中で、精北小の全クラスの代表者が前に立ち、クラスの人権宣言を発表する場面がありました。人権宣言とは、「ひとり一人を大切にするためにみんなが守ること」を各クラスで話し合い、決めたものです。毎学期末に振り返りの時間を設け、自己評価をします。



5年生 林間学習

14日（金）から15日（土）にかけて、5年生は、京都府立農芸高等学校と京都府立
るり溪少年自然の家へ林間学習に行ってきました。高等学校の見学やクイズラリー、
キーホルダー作り、キャンプファイヤー、火起こし体験、野外炊飯と予定していた野外
活動を無事に楽しむことができました。農芸高校では、農業や畜産業、造園業に関心を
持ち、クイズラリーやキャンプファイヤーでは、仲間と協力することの大切さやその素
晴らしさを学ぶことができました。今後の学校生活でも、きっとその学びを活かして
くれることだと思います。

2年生 レッツゴー！まちたんけん

19日（水）は、サンフレッシュさん、こまだ保育所さん、チリンヘアメイクさん、ゆ
う薬局さん、おっかもっとさん、ヘアサロンきはらさん、吉岡呉服店さん、下粕郵便局
さんにご協力いただき、グループに分かれて見学させていただきました。質問に優しく答
えていただき、校区にあるお店の様子を詳しく知ることができました。



プールにて水泳学習が始まりました

20日（木）から、プールでの学習が始まりました。安全に気をつけ、それぞれの目標に向け
て取り組んでいます。低学年は、小プールを使って水中にもぐったり、息を吐いたりなどの
遊びから、ふしうきやけのびに進んでいきます。中学年、高学年は、大プールを使って、ク
ロールや平泳ぎの練習に取り組んでいます。プールでの学習を通して、水を怖がりすぎない
こと、水を侮らないことを身に付けていけるよう個に応じて取り組んでいます。